

エアーポリッシングに欠かせない エルゴフィンガー

高田歯科
合同会社132PRODUCTS 代表
(兵庫県神戸市)
歯科衛生士 **高橋 規子**



近年、エアーポリッシングを使用したメンテナンスを行う歯科衛生士が増えてきました。そこで問題とされるのが**エアロゾルや飛沫**です。エアーポリッシングのノズルから近い部位にバキュームチップを設置し、術中の飛沫防止を行うため、新たにバキュームノズルが発売されました。従来のノズル(右)直径12mm・長さ約30mmに対し、**エアーフロー用ノズルは直径16mm・約33mmとひと回り大きく、パウダーなどの飛沫を防ぐことが可能です**。



さらに、エアーポリッシング時に多くの歯科衛生士が難しいと感じる上顎前歯部も、**中指にエルゴフィンガーを装着し、親指と人差し指でミラーハンドルを保持することでミラーとバキュームを併用しながら処置することが可能です**。ミラーを用いることで、隣接面やパラタルグループに付着したプラークの取り残しも軽減できます。



エルゴフィンガーは、術者の負担を軽減し、より快適で安全な診療環境を提供する革新的なツールです。